宮崎学園高等学校インターアクト部

[Pamodzi]

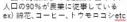
PAMODZ ~ともに~

ーマラウイ共和国ー

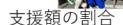


・ 国情は約111万(Mf + 日本の3分の1 ・ 人口は約2000万人 + 日本の6分の1 ・ 国旗のマラウィ共和国の国旗は、黒は国民を表し、赤は 独立運動で流された尊い血を、緑はマラウィの雄大な自然 を表現している。 ・ 国民の74%が11日1 * で生活する。 ・ 漢字率は都市部が91%、展村部68%

- 水道普及率は70%(日本は98%) 国の財政は多くを農業が占めており







大地頭地の



■バッグ ■コーヒー ■その他

現在の活動

現在私達が行っている活動は

I.マラウイへの支援

||.地雷ゼロ宮崎 Ⅲ.その他のボランテ





□ 私たちはパッグの販売を行っています。私たちはが現地の女性団体とテレビ電話を使用してパッグのすーダーを行っています。また、近年新型コロナウイルスなどの影響も通して、グローバルな活動に立ちはだかる壁を地元の方々と協力しローカルな活動を通して、グローバルな活動に立ちはだかる壁を地元の方々と協力しローカルな活動も取り入れています。コロナウイルスが流行する前はマラウイとのみ行っていました。「現在はコロナが規制緩和された今ではマラウイと就労支援 B型事業所の二本柱で活動しています。コロナウイルスが流行したことは良いことではありませんが少しでもプラスに捉えることができるといいと思います。この出たも私たちは学校内でコーセーや紅茶の販売を行っています。ロロナが明けた今ではマレーとマーベントでののボッグ販売と同じように行っています。昨年12月の春島太平洋マーラソンでは2000年以上の「はした」との販売での売り上げました。この販売でのあり上げはマラウイの子供たちへの給食費の支援をしています。消費者にこのことを伝えることでインターアクト部の活動を学校外の方々に知ってもらうことで支援の輪を広げることができます。



II.カンポジアでは現在も600万個の地雷が埋められてます。そこで私達は、宮崎で作られているお米を販売し売り上げの一部をカンポジアの農村へ害付しています。私たちが実際に学校で販売を行い多くの人が活動に協力していただきました。

Ⅲ.私達は今年ボランティア活動を積極的に行いました。例えば宮崎県が置県されてから 140年がたった節目の年として関かれた宮崎県人会世界大会のボランティアなどに多っ しました。これからは宮崎県内だけでなく宮崎県外のボランティア活動や国際理解への 活動に参加して、そこで得た知識や経験をPamodziに還元していきたいと思います。











pamodzi···

チェワ語で、「共に」という意味です。 共に、それぞれの幸せに向かって歩いていけますようにと いう思いが込められています。



happyE 名かちの商品は、malaw)人たちに直接オーダーム ているものと、国内の8里 ウイ布を使って、影作して

pamodziの前品に ある「m」の刺繍は Malawiと私たちが 住むMiyazakiの 願文字「m」を意味 しています(*´▽`*





マラウイ×宮崎JK の挑戦 を引き継いだ僕たちは マラウイ×日本×宮崎 にパワーアップしました。

マラウイへのオーダーに加 えて、マラウイ布を用いた商 品を地元のB型事業所さん にオーダーしています。僕 たちの新しいチャレンジをみ なさんにお話しできることを 楽しみにしています。